

安全運転管理者選任事業所における交通事故発生状況

1 11月末現在の特徴点

- 安管選任事業所の従業員の方が第一当事者の死亡事故は、5件発生しており、5人の方（従業員2人）が死亡

【 前年同期比 プラス1件 プラス1人 】

- 飲酒事故が6件（業務外：4件、通勤中：2件）発生
- 人身事故の発生件数、負傷者数ともに減少していますが重傷者のみ増加（プラス18人）しています。
- 事故の類型別では、追突事故が全体の4割以上
※ 481件中204件 約42%
- 通行目的別では、「業務中、通勤中、業務外」の全てで事故が減少している



2 発生状況

	区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
			件数	死者	重傷	軽傷	計
交通事故総数	令和6年	481	5	5	63	530	593
	令和5年	552	4	4	45	626	671
	増減	-71	1	1	18	-96	-78

死亡事故「1・5・7・10・11月に各1件発生」

3 通行目的別の発生状況

区分	発生件数	死亡事故		負傷者			
		件数	死者	重傷	軽傷	計	
業務中	令和6年	113	1	1	13	119	132
	令和5年	123	2	2	11	139	150
	増減	-10	-1	-1	2	-20	-18
通勤中	令和6年	186	2	2	23	193	216
	令和5年	225	1	1	14	248	262
	増減	-39	1	1	9	-55	-46
業務外	令和6年	182	2	2	27	218	245
	令和5年	204	1	1	20	239	259
	増減	-22	1	1	7	-21	-14

4 宮城県全体との比較

区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
		件数	死者	重傷	軽傷	計
県全体の事故数	3,398	44	44	403	3,706	4,109
安管事業所の事故数	481	5	5	63	530	593
県全体に占める割合	14.2%	11.4%	11.4%	15.6%	14.3%	14.4%

事業所の所在地別交通事故発生状況(単月)

【11月単月】

単位:人

ブロック	地区	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中中央					1	1			2		1	3
	仙台南												
	仙台北			1			2						3
	仙台東						1			3			4
	泉								2	3		2	3
	若林			3						3			6
	塩釜												
沿岸	黒川	1					2			1	1		3
	石巻												
	気仙沼												
	佐沼									2			2
	登米												
	河北												
	南三陸												
仙北	古川						3						3
	遠田												
	若柳												
	築館									1			1
	大崎西部						2						2
	加美												
仙南	岩沼						2			2			4
	柴田									4			4
	白石						1						1
	角田				1	1					1	1	
	亶理					1						1	
計	1		4	1	3	14		2	21	2	5	39	

※ 事業所の所在地(警察署)別の統計で、事故の発生地ではありません。

事業所の所在地別交通事故発生状況(累月)

【令和6年累計】

単位:人

ブロック	地区	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中中央		2	8	1	1	9		2	23	1	5	40
	仙台南			7		1	10		5	11		6	28
	仙台北		1	8		1	20		1	11		3	39
	仙台東			18		1	26		1	32		2	76
	泉		2	15			15		3	16		5	46
	若林		1	13		4	16		1	10		6	39
	塩釜			4			9		1	2		1	15
	黒川	1	2	3		2	20		1	21	1	5	44
沿岸	石巻		3	3		1	15		3	12		7	30
	気仙沼		1	1			3			3		1	7
	佐沼		1	1		1	1		2	9		4	11
	登米			1									1
	河北			3									3
	南三陸										1		1
仙北	古川			8		2	12	1	2	18	1	4	38
	遠田			1			6			3			10
	若柳			1			1						2
	築館			2		1	2			5		1	9
	大崎西部						4						4
	加美			1		1	4			4		1	9
	岩沼			5		1	9	1	1	12	1	2	26
仙南	柴田			8		1	2		1	14		2	24
	白石			4		1	2			1		1	7
	角田			2	1	2	6		3	7	1	5	15
	亶理			2		2	1			3		2	6
計	1	13	119	2	23	193	2	27	218	5	63	530	

※ 事業所の所在地(警察署)別の統計で、事故の発生地ではありません。

飲 酒 運 転 根 絶

重大事故に直結する悪質・危険な飲酒運転が、いまだに後を絶ちません。飲酒運転は運転者本人だけでなく、お酒を提供した人や運転させた人、同乗した人も厳しく罰せられます。宮城県内での飲酒運転事故は、11月末現在、38件発生し、43人の方が怪我をしています。**昨年と比較して、発生件数が1件増加しています。**

◇ 飲酒運転の危険性

- アルコールの影響で
 - ・ 集中力や注意力が鈍る
 - ・ 動体視力が落ち、視野が狭くなる
 - ・ 気が大きくなり、速度超過や乱暴な運転をする
 - ・ 運動能力が低下して、ハンドルやブレーキの操作が遅れる

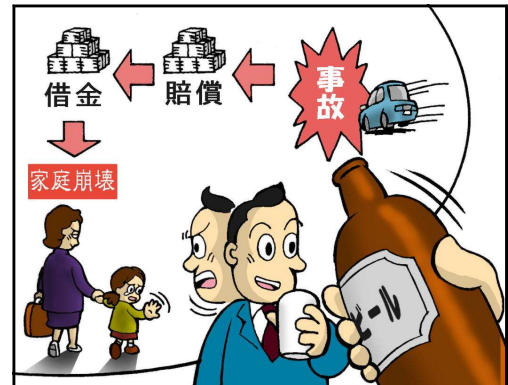
自転車も

- 死亡事故率が高くなる
飲酒していない場合と比べて
飲酒運転の死亡率は、約7倍
酒酔い運転の死亡事故率は、約18倍
となり、飲酒運転による交通事故が死亡事故につながる危険性が極めて高い



飲酒運転で失う6つの宝！

- ① 命 (死亡事故に直結)
- ② 家族 (一家離散、家庭崩壊)
- ③ 仕事 (職場を解雇)
- ④ 社会的信用 (新聞、テレビでの報道)
- ⑤ 運転免許 (取消処分)
- ⑥ お金 (被害者等への賠償責任)



～ 飲酒運転をなくすための3つの約束 ～

お酒を飲んだら**運転しない**
運転する人には**お酒を飲ませない**
お酒を飲んだ人には**運転させない**

交通安全

（一社）宮城県交通安全協会 事務局

1月の死亡・重傷事故発生注意報 (宮城県警察分析)
17時台の発生が多い。月曜日の発生が多い。高齢者の被害が多い。歩行者の被害が多い。

交通安全

（一社）宮城県交通安全協会 事務局